



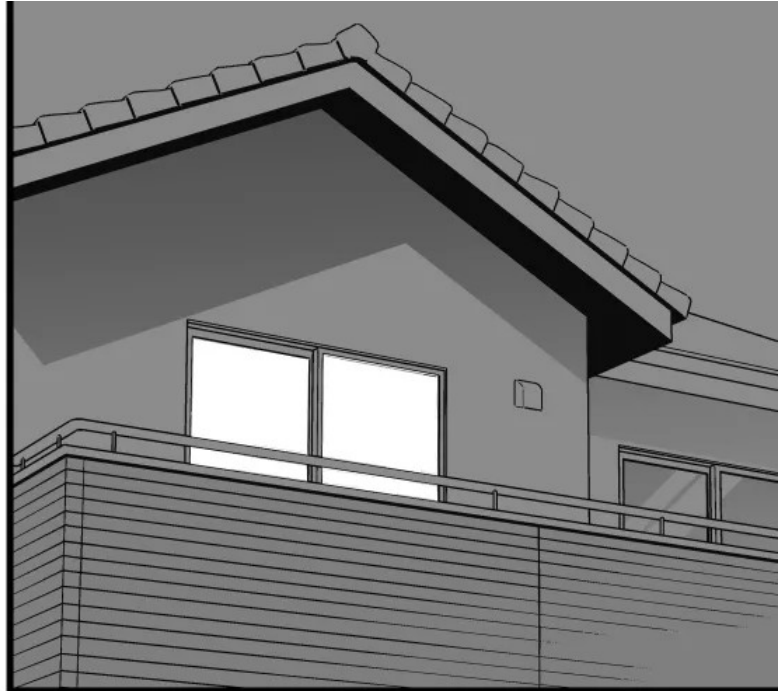
裏の顔

清楚系彼女の

NTR

快樂墮ち







こらあっ

校内ではピアスは
禁止でしょ



わーかったからそんな
怖い顔すんなって

可愛い顔が
台無しだぜ

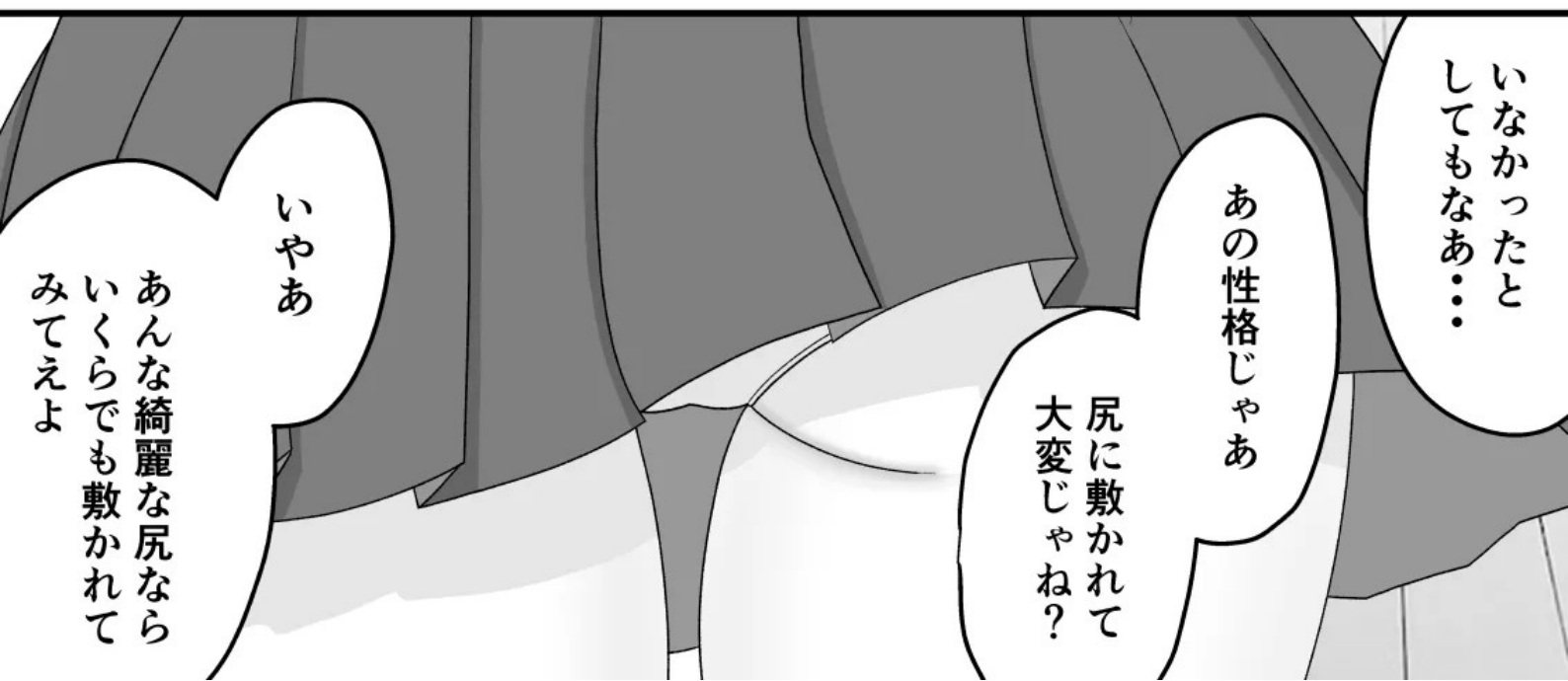


あー
やだやだ

風紀委員長様は
怖いねえ



そういうの見逃して
ると私まで怒られ
ちゃうんだからね



みんな私のことを
誤解していると思う

聞こえてるわよ

言いたい放題言っ
てくれちゃって

私はけして生真面目な
タイプじゃないし

勉強が特段できる
タイプでもない

風紀委員だって
なりたくてなった
わけじゃないし

さっきだって注意した
という事実がないと私が
怒られるからやっただけ

ゆうじくん

ちゃんと彼氏
だっているし

さっき塩田と揉めてた
みたいだけど大丈夫？

大丈夫

いつものこと
だから

普通の学園生活を
送ってるんだから

ゆうじくんは学級委員長で
成績も学年でトップ

今は生徒会長をされていて
私のあこがれの存在だった

私が書記として生徒会に
入ったのをキッカケに
仲良くなって

半年前、彼のほうから
告白してくれて付き合う
ことになった

付き合ってみると
学年トップの成績も
生徒会長としての振る舞いも

すべては人並み外れた努力の
もとに勝ち取った結果なんだ
ということがわかった

私はゆうじくんの
彼女でいることが
誇らしかったし

付き合っていることが
幸せだった

ゆうじくんは向上心に
溢れていて

そばにいただけで
自分も頑張ろうって
思わせてくれる存在だ

この人に見合う自分
なろうと必死だったし

そう頑張っている自分が
好きでもあった

ただ、エッチのほうは
かなり奥手だったけど



大切にしたいから
我慢していたけど

俺も男だから…

二人っきりでそんなに
密着されたら我慢…

しなくて
いいんだよ

ゆうじくんにも
性欲…

ちゃんとあるん
ですね

我慢なんて

んっ



優しくしてね



ゆうじくん

私...

ドクン

ドクン

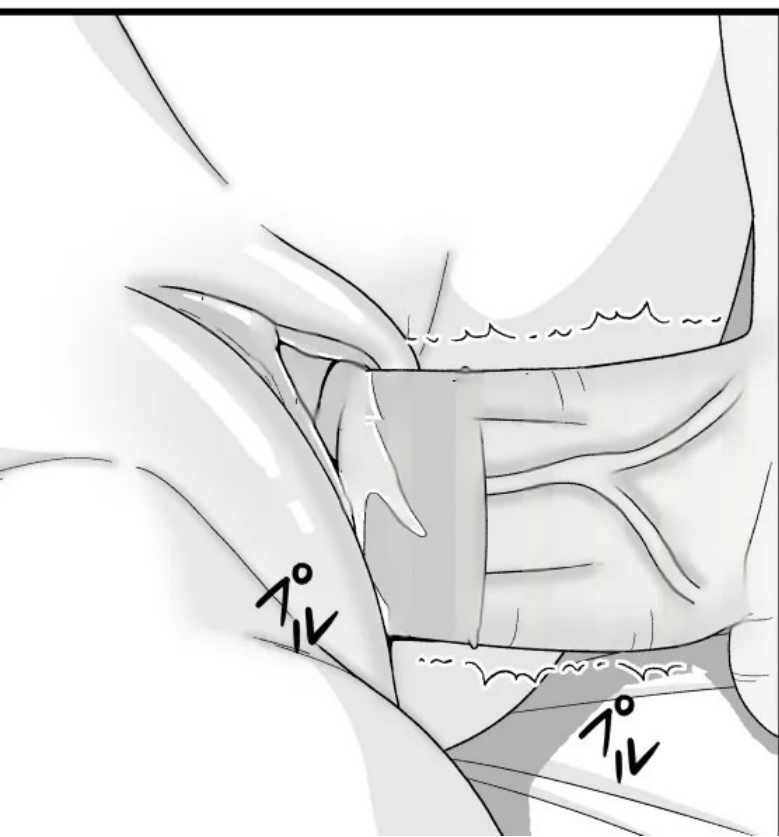


こういうの
初めてだから...

ドクン

ドクン







最近は二人の時間を
あまり作れてないけど

ゆうじくんは受験の
準備でそれどころじゃ
ないのはわかってるし

こういう空いた時間を
私のために使ってくれる
から安心できた



俺、結婚を前提に恵美と
付き合っていきたいし

ゆうじくん

家族にも紹介しておきたい
って思ったんだけど...



認められるなんて
大げさだよ



すごく嬉しいよ
ゆうじくん

ゆうじくんの家族に
認めてもらえるように
私頑張るね

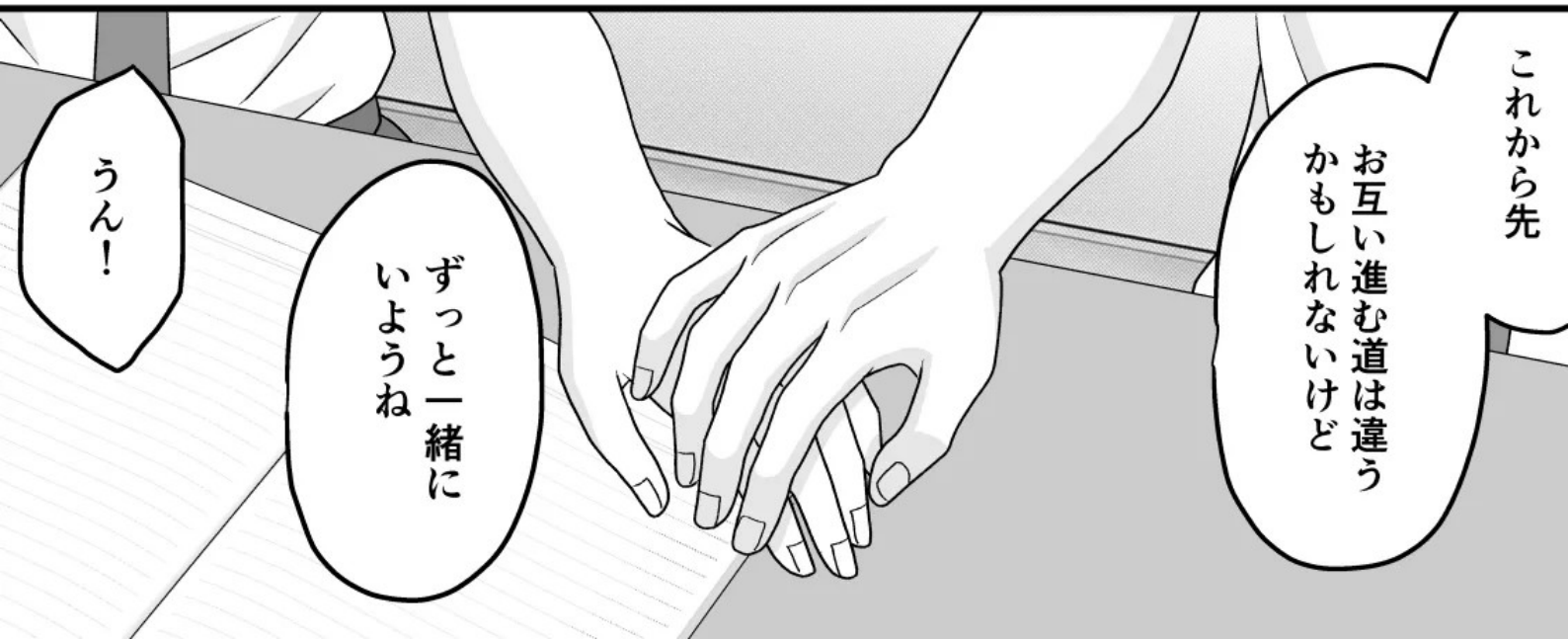


俺は今、目の前にいる
キミを好きになったんだ

俺が惹かれた
ように

ありのままの
恵美でいてくれたら

きっとうちの家族も
気に入ってくれる
はずだよ



これから先

お互い進む道は違う
かもしれないけど

ずっと一緒に
いようね

うん！





何を言っているの!?

そんなの私
知らな...

おいおいおいっ

しらばっくれよう
たってダメだぜ

お前の動画全部
観たからなあ

同じ髪型、同じ制服
同じ声...

それにお前は
気付いているか
知らんけど

首筋にあるホクロの
位置も同じだぜ

風紀委員長様の
割にはずいぶん
脇が甘かったなあ

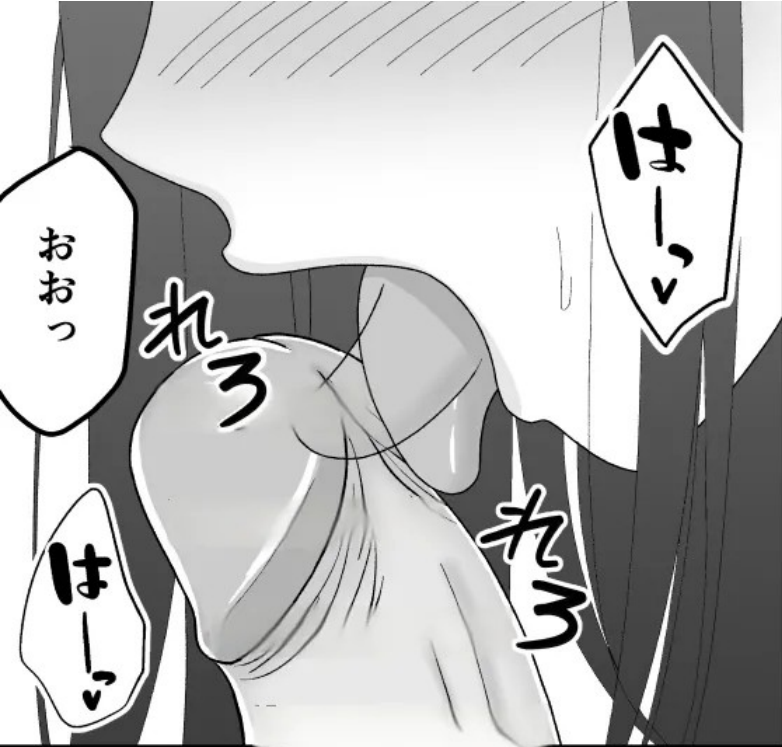
黙っておいて
やってもいいぜ

学校にも彼氏くんにも
その他大勢にも...

俺の頼みを
聞いてくれたらな♡









やっぱお前
いいわ♡

今日もたっぷり
可愛がってやる
からな

乳首は周りから
少しずつ舐めて

ビクッ

れろお

次に乳頭を
舌で転がす

その舐めかた
だめえっ！

乳首が勃ってきたら
一気に吸い上げる

じゅるるっ

はあんっ

じゅるるるるる

くっ
くっ



はあんっ

だめえっ！

そんな的確に
私の弱いところ
ばっかり

ヒクッ
ッ
ッ



おい
いつものおねだり
たのむわ

あれがないと
燃えないんだよな

...

し...
塩田くんの
おちんちんを...

ドキ

ドキ

ドキ

私のおまんこに
挿入いれてください



なんだよ…

コレ…



いいぜおかだあ

いつもクソ真面目な
お前から出るその
セリフが最高なんだよ

お望みどおり
挿入れてやるぜ

いつもどおりの
生でな



はあっ

あっ

あっ

ああっ

塩田くんの
やっぱり凄いい…





またイッた

俺とのセックスで
イッたことなんか
一度もないのに…

ぬろおー

はー

ああ…

はー

奥に…

奥に届い
ちやうのおっ！

はあんっ

ズン
ズン
ズン

これダメっ！

ズン
ズン
ズン

はー

ああっ

ズン

あっ

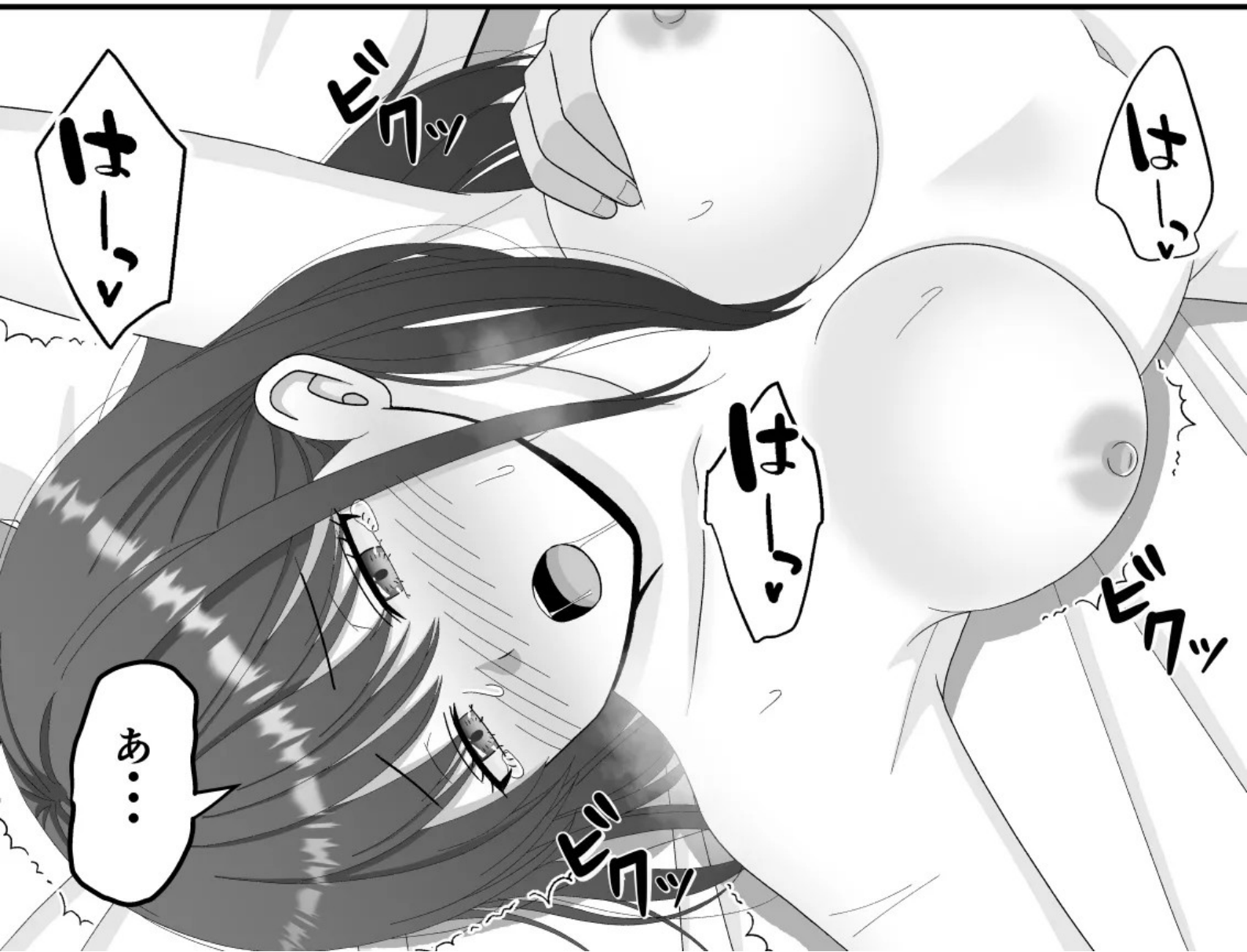
はー













それは…
だめ

はい

私が好きなのは
ゆうじくんなの



なあお前

俺の女に
なっちまえて

もう俺のちんこ
なしじゃ生きて
いけねえだろ？



約束よ

誰にも
言わないって

じゃあ、その尊敬できる
彼氏くんとずっと一緒に
いられるといいなあ

そうかよ



人間として尊敬して
いるし私のことを
大切に思ってくれている

セックスしか取り柄のない
あなたとは違うわ



わーかってるよ

俺は誰にも
言わない



しっかし強情な
女だぜ

完全に身体は
堕ちてるくせに
心で抵抗しやがる

まあ、じっくり
時間をかけて
堕としてやるよ

心もな

...



彼氏くんに捨てられたら
いつでも俺のところに来いよ

お前みたいに相性の良い女
大歓迎だぜ俺は

あとがき

本書をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。

ピクシブやファンティアにて新作の進捗を掲載していますので、ご興味がありましたら覗いてみて下さい。
作品に対する感想やご要望も歓迎しております。

最後まで見ていただき本当にありがとうございました！

快樂墮ちー清楚系彼女の裏の顔

発行日 : 2026年4月12日
発行者 : くろねこ
ピクシブ : <https://www.pixiv.net/users/115792542>
ファンティア : <https://fantia.jp/fanclubs/536256>

-
- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などには関係ありません。
 - この本は個人が非公式に発行したものです。そのため、公式設定に準拠していません。
 - 18歳未満の閲覧は禁止です。本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します。

●This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.

●This work is an unofficial publication by a private individual.

It does not represent any official point of view.

●ADULTS ONLY 18+. DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS.

